

## さいたま新都心

# ～人とのふれあいをテーマにした バリアフリーまちづくり～

さいたま新都心では、埼玉県による「バリアフリー都市宣言」に基づき、「すべての人が安心して快適に活動できる、人にやさしいまちづくり」を目指して、ハード・ソフト両面のバリアフリーまちづくりを進めています。

### バリアフリーへの取組

埼玉県では、全国に先駆け1997年2月に、人と人とのふれあいをテーマに「バリアフリー都市宣言」を行いました。これに基づき、さいたま新都心では、さまざまな施設整備や事業を実施しています。



さいたま新都心駅

### ・歩行者ネットワークとサイン整備

さいたま新都心では、2階レベルの歩行者デッキやシェルターを連続して整備することにより、車を気にせず移動することができます。

また、地上と歩行者デッキを移動するための、エレベーターやエスカレーターを設置、街全体には整合のとれたサインの整備を行っています。



歩行者デッキとシェルター

### ・歩行者系サインの整備

視覚障害者誘導ブロック	歩行者デッキ及び地上レベルの歩行者導線上に、輝度比1.7以上の黄色系の誘導ブロックを設置し、視覚に障害のある人の安全な移動を確保しています。
LED内蔵点字誘導ブロック	歩行者動線の主要な分岐点や階段の上端部などに、LEDにより点灯する点字誘導ブロックを設置して、夜間には危険箇所を知らせています。
音声案内システム	利用する人が携帯する端末装置とサイン本体が交信し、サイン設置箇所付近でのお知らせや、現在地情報の音声案内が流れます。
触知図・概略案内地図	通常の案内地図の他に、視覚に障害のある人に対して、触知記号と点字による触知図や明度差の高い色彩と大きな文字による概略案内地図を設置しています。また、一部の地図にはタッチスイッチパネルの音声案内も併設しています。
LED可変表示装置	聴覚に障害のある人に対して、一般ニュースやイベント情報、緊急情報を文字で提供しています。

### 歩行者系サイン



視覚障害者誘導ブロック  
LED内蔵点字誘導ブロック



LED可変表示装置  
音声案内システム、案内地図  
触知図・概略案内地図 など



案内地図、LED可変表示装置  
音声案内システム、触知図  
概略案内地図 など

### ・総合案内所

総合的な情報サービスを提供するために「情報オアシス」としての位置付けである案内所を設置し、有人窓口案内のほか案内地図、誘導表示、LED文字情報サービスなどを行っています。また、パンフレットなどの配布、音声案内装置の携帯端末の貸出しなども行っています。



情報オアシス

### ・ふれあいプラザ

「ふれあいプラザ」では、有人案内窓口による施設の案内や障害のある人や高齢者等への車いす、音声誘導端末、ベビーカーなどの貸出し、視覚に障害のある人への点字プリントサービス、聴覚に障害のある人へのファックスサービスなどを行っています。

また、休憩・授乳・おむつ換えのスペースが確保され、授乳給湯サービスなども行っています。



ふれあいプラザ

### ・さいたま新都心バリアフリーまちづくりボランティア

公募により選任され、研修を受けたボランティアの人々が、「ふれあいプラザ」を活動の拠点として、障害のある人や高齢者などのガイドヘルプ（移動介助）を中心とした街の案内活動、外国語ボランティア、車いすなどの疑似体験学習のサポートなどを行っています。

### ・関係者からの一言

「ボランティアの自主的な活動の一つである街歩き実施時のバリアフリーに関する点検結果や、総合案内所等集まる意見を定期的に収集し、施設整備やサービス等の改良を図っていきたいと考えています。」と、さいたま市都市局の吉沢さんと小野澤さん。



### 【連絡先】

問い合わせ先)さいたま市 都市局 都市整備部 整備企画課 新都心まちづくり室

所在地)〒330-9588 埼玉県さいたま市浦和区常盤6-4-4

TEL)048-829-1453 FAX)048-829-1976